

「池田さんのヒロシマの話を聞いて」

拝野 弘樹

今日は、いろいろなことを教えていただき、ありがとうございます。教科書では学べないようなことも学びました。

話を聞いていて、兵士の方は、特につりがたうと思いましたが、助けられな
い。そんな思いが話を聞いていて、感じられました。けれども、原子爆弾の説明のときに少し小学校では習わない原子の名前がたくさん出てきたので、少し小学生には難しいと思います。

ぼくは、池田さんの話を聞いて改めて、戦争は残酷で人間がやるべきことではないと思いました。

これから先、戦争の知らない人が増え、再びあの残酷な戦争が起こることのないようにするため、池田さんのような方に伝えてもらいたいです。

田田さんへ

高野

一美

お話を聞かせて

いただきました。

池田さんの話し方はとても分かりやすいか

うたです。

お話を聞いて一九四五年八月六日午

前八時十五分アメリカは広島に原子爆弾

を投下してこの爆弾によつて数万人もか

命が奪われましてしまつた話しか、多くの死者

をさばりたばかりではなく、又大きな障害を成

しました。

投下後約六十年がたちました。

昔し人びいる人も大勢いて、私は戦争

を二度とおこなない平和な国になつてほしい

と思ひました。

こゝからかけのいるな人に伝え

ていたのだと思ひました。

ヒロシマの丸日間

山中 笑

この話を聞いて、広島の手がくわしく、細
 い所まで分がりました。原ばくが落ちて
 どれだけの人が亡くて、苦しんだかとい
 う事が分かりました。皮がむけて、骨が見
 えそうになつてゐるなんて、あまりにもこわく
 想像できせん。その時、助けを求めて
 いる人だつて、沢山いたと思ひます。こんな事
 が、おこらなければ、今だつて、幸せな暮ら

No.

No.

しは、できていたと思ひます。本当に、かわ
 りそうだと思つた。亡くした人に、ちがなにも
 悪い事なんてして、いなりのに、なんで、こ
 う事になるんだらうと思ひました。この話を
 聞いて、改めて、原ばくのことを、考え直し
 ました。いろいろ聞いて、初めて、知つた。こ
 となどありました。わがわが、この学校いき
 ました。原ばくの時、事を伝えにきて下さつて
 本当に、ありがたうございました。これからも
 この思ひを、いろいろな人に、伝えられるよう

に かんばてほしいと思
 います。あと説
 明の中で、難しくて、分
 からない言葉が、い
 くつかあって、その所を
 もう少し分
 がりやすく説明して下さ
 ると、いいかなと思
 いました。本当にありが
 とうございました。

ヒロシマの九日間をまいて

大戸 毬花

今回は、ヒロシマの原爆の事についてお話をしていただい^ててありがとうございます。私^は、これまで戦争についてあまりよく知らず、戦争について知ろうと思いませんでした。戦争は悲惨なものだとわかっていても、写真を見ると怖くて、いやな気持ちになると思いました。本を読んだりすることから逃げていました。

今回のお話を聴^きいて、いる内になんて画面に

No.

No.

写真が出ないのだろうと疑問に思いました。でも、自分の頭の中でどんな状況だろうと想像して、いく内に悲しい戦争の事がみるみる内にわかってきて、とてもこわくなりました。広島で被爆した人たちが、どんなに苦しかったか、それを見て、いる事しかできなかったお父さんが、どんなに悔しかったかが伝わってきました。広島と長崎には、落とされた原爆の種類は違^うのかどうかを、もっと知りたかったです。今回のお話を聴いて、戦争が悲しいことだと

改めて知り、戦争をすることに反対だし、
てはいけないうことだと思ひます。それに、こ
の世に核があること事態に反対です。私たち
は戦争を体験をしていなくても、日本が世界
で唯一原爆の落とされた国であることなどをこ
れからの社会に伝えなくてはいいかと思ひ
ました。

ヒロシマの九日間 感想

谷井 涼

私は今日、池田さんの話を聞いて、本当に怖いなと通り返してると思いました。

池田さんのお父さんが体験した話が分かりやすく、皮膚がはがれるとか、聞くとき、頭

の中で想像しちゃう、うでが変な人かよく分からない、気持ち悪い感じになりました。

た、私は公民館で写真を見た事があるけど、それとも、きれいなすむる写真だったのかなって

思うと、本当に怖かったです。た、た、ろう、

て不思議になりました。

最後の、お寺の話が、ちよ、とよく分かりま

せんでした。もう少し分かりやすかったです。た、た、

私は良かったと思います。

今日は、話しに来てくれた、ありがとうございます。う、

い、ました。これからも頑張って下さい。

「ヒロシマの九日間の感想」

青柳 江美奈

私は、初めてヒロシマの九日間のことを聞きました。

私は、映像がないときは自分の頭の中で想像していました。

そしたら、いきなりウジ虫や皮がむけたりしたことを想像したら、少しだけ気持ちが悪くなりました。

けど私は、一番かわいそうだなと思いました。たのは、

最後の方に出てきた人が、ちよこかわいそうだなと思いました。

なせか、と言うと、包たいが傷口にくっつい

て、はかわなか。たのに泣かずにいたの、でいたと思います。

けいこも私はヒロシマの九日間を聞いて、こくいい勉強になりました。

本当に、つらい話しをしてくださって、ありがとうございます。

原爆の話を知りて思、た事

森田 美穂

私は原爆が落下した時の出来事を知り

て少し難しい言葉で意味が分からな

いところどころあったかなと思

いまして。でも中の火薬の大き

さと同じ位の大きさ

のロケットボイルを実際に持

ってきこ見せてくれ

た時は大まさが想像しやす

くて良かった。原爆の事は知

りませんが、話を聞いてい

ていて少しこわ

いと思、うこともあったけ

ど、実際に体験した人

はもっとこわくて大変だ、

たんだなと思、います。今

回は貴重な話を聞いたので、

い、る人な人に話して、こ

れから先ず、と語りついで

い、けたりい、いなと思、

ヒロシマの九日間の感想

山田 洋貴

ぼくが、ヒロシマの九日間の話を聞きました。たこしほ、よく原爆を二回もおとせたなと思ひました。

それは、アメリカ兵が原爆を爆発させるのもこわりくわりの威力があるのによく、二回も原爆をおとせたなと思ひました。

今日、話を聞いて、絶対に忘れは、りけなりました、思ひました。

これからもがんばって、くがせい、それがら、もうちょっと原爆のことについて、くゆしくすると、もっと、わかりやすく、なるよ、思ひました。

それと、原爆の話を、小学生のわかるよいうな言葉にすると、いいと思ひます。

広島の日九日間感想文

高取 宗一郎

最初、戦争のことを感じていた時は、
「こわいイメージ」や悲しいイメージなどを感
じました。

でも今日この授業で「こわいイメージ、悲し
いイメージ」が「大人戦争の人達のことを考
えると本当は戦争にいた人達が原爆を受け
ているのもっとつらかった」と感じました。

戦争を受けた人達は、
「ぼく達位の年の子供
、親などが戦争というものを経験しているの
で「こわい」と思いました。

もしも、今「ぼく達」が戦争にいけと言われたら
「ぼくはぜったいにいやです。
もっとこわしく知りたいことは放し
がのうをうけるとどうなるか」ということ
です。

お話を聞かせてもらって

金子 諒

ぼくは話を聞いて悲しいけど、いい話
だと思いました。

悲しいというのには、原子爆弾によつて多くの
人々が犠牲になつたことです。

原子爆弾は、一つで広いはんなりの人々を、苦
しめるところも恐ろしい物だと思いました。
いいというのには、池田のお父様をふくめた
軍の人たちが、あきらめずに人々のために

最後まで仕事をやりとげたことです。

とても悲しくて恐ろしい中で最後まで人々の
ためにつくした事がとても、すごい事だと、
思いました。

池田さんの説明は少し長かったけど、それは
ヒロシマの9日間が長かったというのをあ
らわしていろのだと思います。

そして原爆の恐ろしさという物を、あらた
めて知りました。

原爆の話について

川合 陽也

ぼくが池田さんの話を聞いて思った事は、
こわい、ひどい事です。

とくに、人がかわいそうで原爆の話は前聞いたことあるけど、池田さんの話はなんか深み
みたいのがあって具体的にすぎたこわかった
す。

ぼくは、自分がその立場になったらどうし
ようかと、すぐこのような話を考えました。

うので、ウジ虫なんて最悪でした。

池田さんのお父さんは、とても勇かんでカ
ッコ良かったです。

池田さんの聞くだけで戦争のおそろしさ？
が伝ってくる読み方はとても良いと思いまし
た。

ヒロシマの九日間を聞いて

大森

梨可

No. 先日、ヒロシマの九日間を話した。てくだと、本当にありがとうございます。先日の話を聞いて、戦争については知って、いるつもりだ、たけい、こんなタイマンでコワイものとは思、ていまして、や、ぱり一番心に残、て、いるのは原爆のことに、ついてです。皮膚が黒くな、たりズル、

No. て落ちることです。や、ぱり私の想像力ではあんまり考えられなく、ても少しは思、うかぶけど、現実とちが、うから、てもコワイです。爆弾をちかりやす、いゴルとボールと言、ていて伝わりやす、か、たです。あと一万度を太陽と、同じぐ、らいと、か、ていうのも、あ、かりやす、か、たです。でも、放射能の説明を入れた方が、いいかな、？と思、いました。話を聞、か、て、ても、ためにな、た、と思、います。本当に、あ、りが、こ、う、ご、び、い、ま、した。

広島九日間・感想

広岡

咲紀

私はこの話を聞いて、とても感動しました。

被害を受けた人は何もしてはいない。それだと思いたく

な。たしかに、この大変だ。たと思いたく

原子爆弾の話は、少し難かしか、たぞう。

もう少し、この話を聞いて、私はずいと思

いが、兵隊に声をかけた男子は、すごいと思

た。この時は、主だと思いた。実際に助け

ました。日本だけに落ちてきたの？と私は思

話をして、ただきがあり、とうございまして。

良いのと思いきいます。うのでもうちよっと言葉とかがまとめた方が、
 たいてい2時間だ、と、私達もっか水で、
 であす。最後に、池田さんの話しかたなどに、
 っとうかがった人だな。思いました。
 実際に現実で見たから言える事。本当は、も
 ま、た、「キレイすぎる」と言っただお父さんは、
 います。同じくらい、苦しみに、なやんだと思

とを知らず、池田さんのお父さんは、苦しんで
 もかお、苦しむと戦が、って、いる人々がいるこ
 戦争が終わって、後遺症が残って、今
 水ること、は、こわい事だなと思っました。
 一つの原爆だけで、多くの人の命がうばわ
 の重さや悲惨さに気づきました。
 私は今日、戦争のお話を聞いて改めて戦争

池田さんへ

吉田 理華

ヒロシマの日

感想

山口

樹奈

最初にこちを思いました。

無関係なのに巻き込まれた人かとも

かちいそうだと思いました。

でも山ラマタのハダカラで爆発し

て、多くの被害を及ぼす原爆がすこいと

はました。

あとい池田さんのお父さんの体験したこと

がとマモ分かりやすく目の前に昔の光

景や、かおいうな被曝者たちかうかん

くろようびした。

あとい事実と今伝ち、ているものが違

いることにおおきまいた。

えんなむむいこと、残るうとすう人の片か

少ないと思うから、えうなるのは仕方ないか

もしえま世人。

たかち、ち、人とした事実を伝える人か

なけえ、は、いけないと思います。

原爆の怖さ

高橋 朗仁

池田さんの話を聞いてすごーい原爆がひどいものだと思いました。最初の方は少し怖がったけど話を聞いている内におもしろいと思うようになってきました。

原爆の爆だんはすごーく熱いのは少し習ったけど、おもしろく教えてもらってごんだけその熱で人々が苦しんだのがよく分かりました。何で爆だんを上空(500m)で爆発させたのか気

になっ ていたらちやんと説明してくれて分かりやすかったです。被爆者の歩き方や動きをポーズにしてやってこれていたからよく分かったし、何で原子爆だんがあんなにすごーいりょくなのかわかりやすーく説明してくれてのよかったです。

一つだけ説明中に気になったのはその人達はどんな表情だったかが分かりませんでした。だけど、説明の後に菊池先生に絵を見せこも分えたのよかったです。

今回説明していただきありがとうございました。

ヒロシマの九日間

野田 未来

ぼくが、池田さんの話しを聞いて、ぼくは池田さんの難しい言葉がすよとわがりにくかったと思います、でも話しの内容はぼくによく伝わってきました。

ぼくは、池田さん一つおそわった事があります、それは、ぼくは今までぼく弾は地上でぼく発すると思っ、てました、でも池田さんがぼく発は空中でするんだよと言っ、た時、そ

なんだーと思っ、い勉強になっ、たなーと思っ、ました。

池田さんが言っ、ていたことをいがして、勉強や年下の人に池田さんが言っ、たことを、言っ、たりしていきたいと思っ、ます、本当にありがとうござりました。

なぜ、アメリカは広島の人達をころそうとしたのが疑問に思います。

ゆい、つげんぼくを、おとさした、日本

六年三組 三宮 樹

戦争は、何のためにやるのかわかりません。

戦争に、関係のない人まで、戦場に、いくので

すから。

そして、たくさんの人が、争いやぼくだん

で死にいたり、どこが、楽しいのかわかりません。

そして、初めて、原子ぼくだんは、空中で

ぼく発する事をしりました。

日本だけ、原子ぼくだんをおとさした事も

初めてしりました。

日本が戦争をして、いた時から今は、何十年

も、たちますが、ぼくは、一人でも多くの人

に、忘れないでほしいと思います。

おそろしい戦争

六年三組 比留間 胡桃

こんにちは十二月二日はとてもおそろしい戦争のふきみさこゆさおそろしさなどを
おしえてくれてありがとうございます。ごさいました。

わたしはげんばくというのがこんなにおそろしいとは思いませんでした。

池田眞徳先生のおかげでげんばくのおそろしさは、とてもよくわかりました。

わたしは、げんばくのこゆさやおそろしさ

ふきみさを一生わすれないと思います。

池田眞徳先生のお父さまは、戦争の時、

どれだけつらかったのか。人ではないよう

な人をわたしが見たりきせつしてしまいかも

しれません。

わたしはもうせんそうがおきこほしくあり

ません。戦争は、ころしいあいの命はとても

大切なのに、戦争ではふつうに人をころして

しまうのは、まちがっていると思いました。

「戦争を知らない私たち」

六年三組 名古屋 瑤

私の祖父が私と同じ年くらいの時に終戦したというのを、私の父から聞き、池田さんの講演をお聞した時に、そんなにつらいものだとは知らずに、いまままで「うわあ、すごくこゆい」のた、一言だけしか表せずにいました。池田さんのお父さんの話を聞くと、すこしむずかしい部分もありました。戦争は、忘れてはならないもので、それを伝えよ

No.

No.

うとする方は、とても、まごい方な人だ、なと思います。ありがとうございました。

そのお話を聞いたときに、戦争をも、知りたいたいと思いました。

戦争で空気をすたり、光をあびたりする、その方のお子さんにも、まごい遺伝して、くるしい思いをしていると思うと、なぜあのごころの日本は戦争をしてしまったのかと思います。この度は、きちょうなお話ありがとうございました。

ずつと伝えなくてはならないこと

六年三組 仲田 有希

私は先生の講演をきいてすごく悲しい、というかもうあつけないとられてしまいました。話を聞いていっていると「戦争、ておそろしい」の一言ではすまない、と私は思いました。広島でぼろぼろになつた人たちと先生のお父さんがいる姿を想像してみました。たくさんの人が痛みしい人間のようにはない様子なのに助けられない。なにもできなかり。私もすごく切

No.

なかつたです。ただぼー、と立っている自分の力のなさに私もたぶん泣いたと思います。

No.

池田先生のお父さんが仲間と共に死体をやく場面も目になれたがたまりました。その死んだ人々はあの八月六日まで生きてお母さんとごはんを食べたり友達と遊んだり、私とほとんどちがわない生活をしていたと思つたかひです。その普通の幸せな毎日が、一しゆんにしてなくなつた。たと想像してしまつたかひです。

それでも女の人の足をちりちりうれたりして
 一つ命をすくえた。これも仲間の協力があっ
 てこそ、と感じました。

私は人類が二度とおこしてはいけないう大変
 なまちがえの中はいちた人々のつらく、でも将
 来伝えなくてはならない、きちょうな話を先
 生に聞かせてもらって良かったです。もう、
 こんなこと、悲しいことが二度とおこらない
 と良いな、と心から思いました。

知らなかつたヒロシマ

六年三組

山市

結

わたしは、戦争を知りません。多分、バの中では、知りたくなかつたのだと思います。おじいちゃんの話をしてくれても、こわくていつも耳をとじていました。

けれども、聞くだけなら、すぐに忘れることもできます。だけど忘れてはいけないう実話です。

No. 1
とくに、広島と長崎に落とされた原ばくは一生忘れてはいけないうことを池田先生に教えていただきました。

原ばくは、いっしゅんのうちにそこを焼け野原にし、たくさんの方々の命をうばいました。人は人間なのが人間じやないのか分からないうらいにボロボロにされてしまいました。

No. 2
今、広島にある原ばく資料館。とてもしきれいすぎる。それは、も、とも、とすごかつた原ばくを語っているのだと思います。本当に本当に戦争をしてはいけないうあら

No.

No.

ためて思いました。わたしはたくさんの人に
伝えていきたいと思います。

現代の人たちは戦争を知らない

六年三組 土方 茜

私は最初の方は、怖いしヤダなあと、
気が持ちが、ありました。ですが、池田さんの
話を聞き、戦争を体験してもいないのに、博
物館や、学校、テレビなどで見た写真だけを
見て怖いと思うのも、戦争を体験した人たち
にとっては、まだまだほんの一部であり、
私たちが見た物よりも、はるかに怖い体験を
し、自分の体でも体験していると思います。今は、私

たちのお母さんは、もちろんおばあちゃんで
も、戦争の事を話さず、きり覚えていない、知ら
ない人が多くなり、戦争という言葉は知って
いてもくわしい話を聞くことは、できません
でした。なので、池田さんの講演では、初め
て知ったこともあつたし、原子爆弾の力が
どれだけのものなのかを聞いてすぐく学ぶこ
とがありました。今日は、本当にありがとうございました。
ございました。

ひどすぎる原爆

六年三組 小林 幹太

こないだはどうもありがとうございました。
アメリカはあんなすごい爆発物を持っていた
のはおどろきました。しかもそれを広島、長
崎に落とすのは最低です。それでやけどで皮
がたれたり顔がふくれあがりたりでやりすぎ
にもほどがあります。池田眞徳さん父さ
ん池田義三さんが人形を見てきれいすぎる
と言ったのも無理ないと思います。

No. No.
本物を見た義三さんだから言えるんだと思
います。ぼくたち戦争に会ったことがない人は
そんなきれいすぎるなんて言えないと思うん
です。戦争の話を家族にしました。それなら
「ひどいね」といっていただきました。
ぼくもいろんな人にこの話を教えてあげたい
です。これからもがんばってください。
本当にありがとうございます。

池田真徳先生へ。

六年三組

田端

恵実

No.
この前のお話しで私たちが思うよりも、もと原爆はおそろしく、危険な物だとあらためて思いました。人々のきおついた涙が頭にうかび、涙が出そうになりました。私のおいっさんの兄弟は長崎の原爆で2人亡くなっています。おじいさんは弟と妹をつれて家に入っていました。原爆の光からはのがれていたので、ぶいでしたが、私はおいっさんの兄弟を殺

No.
した原爆がとても許せません。何故そんな必要のない物がこの世にそんなにあるのか、また原爆をおとしたが、わはどう思うのか。私たちと同じ人類なのに何故そんなことができるのか、ふしきでたまりません。これから先、ぜひたいに地球の中で戦争をせよ、せ、たいに人の命をおたにすることが無いことを願っています。

「忘れないでほしい戦争の事し

六年三組 内田 優理亜

私は、正直戦争の事など忘れてました。

国どうしか戦って そのたびに死者が出て戦

争をして何かいいのだろう。人々の命が奪わ

れまでどうして戦争を続けたのだろうと思っ

たのは、久しぶりで正直話の中でおど

ろう事もたくさんありました。でも、池田先

生の話にもありましたけど、後5、6年した

ら戦争を経験した人もいなくなりみんな戦争

を忘れてしまうんじゃないかと私も、思いま

す。後、6年したら私は18才です。戦争を

忘れないように、こ水からも生き戦争のない

時代に生れてこれた事を感謝し、毎日をおご

じていきます。本当にありがとうごさいまし

た。